

2026 年 8 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社レナサイエンス
代表者名 代表取締役会長兼社長 宮田 敏男
(コード：4889 東証グロース)
問合せ先 管理部
(TEL. 022-727-5070)

XPRIIZE Healthspan 参加取り止めに関するお知らせ

当社は、健康寿命の延伸を目指すコンペティション「XPRIIZE Healthspan」に参加し、ヒトを対象としたセミファイナル試験を実施しました（2026 年 5 月 14 日「XPRIIZE Healthspan セミファイナル臨床試験結果（速報）のお知らせ」にて開示済）。その結果、ファイナリスト適格候補として認定され、これまで具体的な参加条件などの協議を行ってきましたが、下記の理由から今後本コンペティションには参加しないことを決定いたしました。

- ① XPRIIZE Healthspan 評価委員会から、セミファイナル試験成績に関して「Excellent」との評価をいただきましたが、現時点で抗加齢・長寿に関して「未承認薬」という理由から今回の受賞対象（TOP10）から外れ、本コンペティションの主な対象である治療（既治療法）とは違うと考えられること
- ② ファイナリストとして参加を継続する際の契約条件が当社の事業に差し障る可能性が懸念されること（データの所有権・ライセンス付与、10 年間の契約、XPRIIZE による将来的な研究・商業利用を可能とする条件など）
- ③ 新規医薬品成分（内服薬）としての RS5614 の優位性等を考慮すれば、XPRIIZE Healthspan への参加が今後の事業価値の最大化に必ずしも繋がらないと判断できること

本コンペティションへの参加は取り止めますが、今後とも抗加齢・長寿の研究や事業を積極的に展開する方針に変更はありません。セミファイナル試験成績は極めて良好な内容であったことから、セミファイナル試験成績をさらに補強し、発展させる大規模な臨床試験も予定しています。老化の様々な病態を改善することで、老化環境を改善し、老化細胞を除去し、生物学的年齢の若返りをもたらし、種々の加齢疾患を予防・治療できる可能性を有する医薬品の開発に向けて、精力的に取り組んで参ります。

なお、2027 年 3 月期の業績に与える影響は現在精査中です。今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上